

アレキサンダー ディシプリン 20の原則

アレキサンダーの矯正臨床シリーズ 第1巻

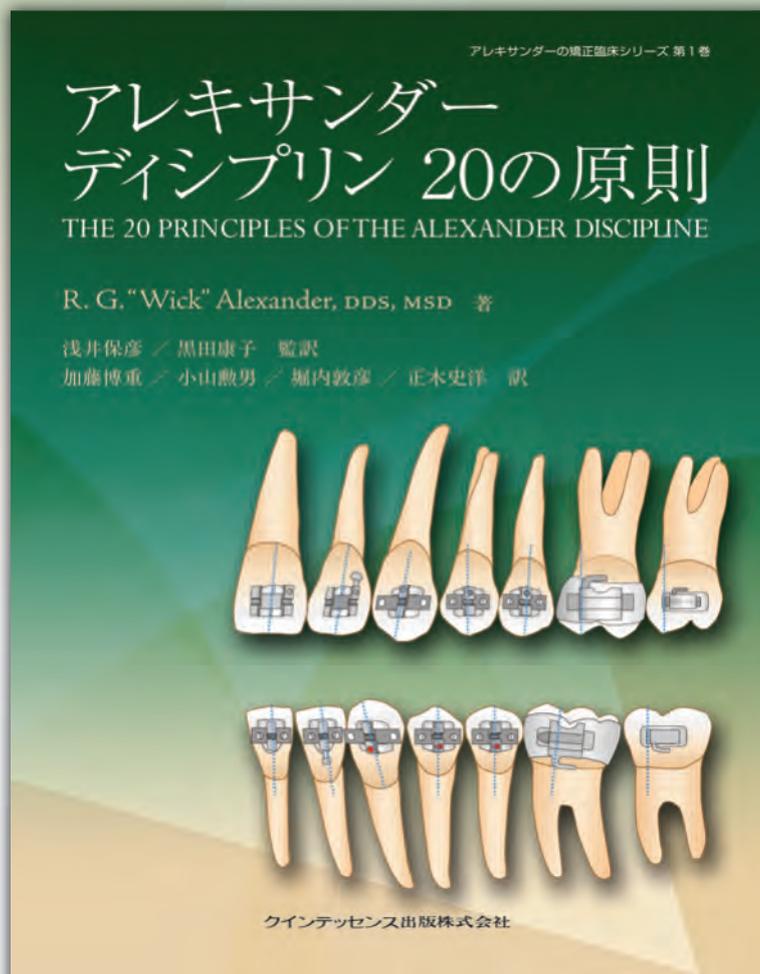
R. G. "Wick" Alexander, DDS, MSD 著

浅井保彦 / 黒田康子 監訳

加藤博重 / 小山勲男 / 堀内敦彦 / 正木史洋 訳

チェアーサイドにおいて、一目で今何をどうすべきかがわかる 矯正歯科のマニュアル!!

本書はR.G. "Wick" Alexanderの矯正治療の原則であるアレキサンダーディシプリンを平易に解説。単純なやり方ながら質の高い治療目標をつねに達成したいと志している矯正医に対して、治療直後の素晴らしい結果のみならず長期経過も安定した状態で維持されるための治療結果を導き出す数多くのヒントが示されている。



CONTENTS

- 原則 1 努力=結果
- 原則 2 “些細なこと” というものはない
- 原則 3 KISSの原則
- 原則 4 安定性を高めるための治療目標の確立
- 原則 5 治療計画を立て、それに従って治療する
- 原則 6 特定仕様のためにデザインされたブラケットを使う
- 原則 7 正しいブラケット装着が治療の質を決める
- 原則 8 確実に顎整形的な改善を得るために成長を利用する
- 原則 9 理想的なアーチフォームの確立
- 原則 10 アーチワイヤーの使用順序を守る
- 原則 11 治療の早期段階で歯列弓を一体化する
- 原則 12 必ずブラケットへの徹底した結紮を行い、歯列を一体化して維持する
- 原則 13 ワイヤーに料理(仕事)をさせよう!
- 原則 14 リバースカーブつきアーチワイヤーにより歯列をレベリングして被蓋を浅くする
- 原則 15 対称性の確立
- 原則 16 上下歯列を調和させるために口腔内ゴムを使用する
- 原則 17 可能なら非抜歯治療を行う
- 原則 18 必要なら抜歯治療を行う
- 原則 19 注意深く装置を撤去することで、保定の安定性が向上する
- 原則 20 患者の協力を得ること

●サイズ:A4判変型 ●248ページ ●定価:14,700円(本体14,000円・税5%)



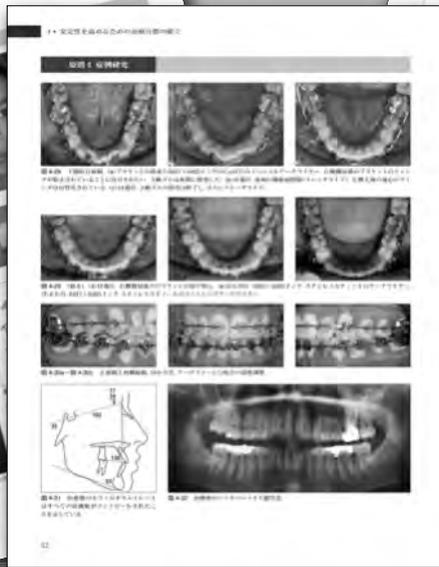
クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

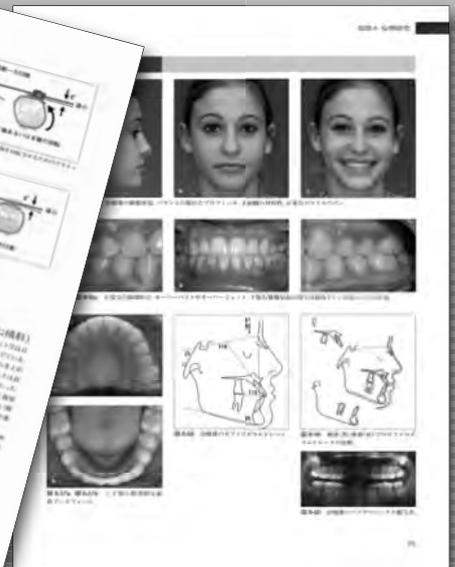
TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp

アレキサンダーディシプリンにしたがって 矯正臨床の山の頂を見る旅に出かけよう

●努力=結果



●特定仕様のためにデザインされた
ブラケットを使う



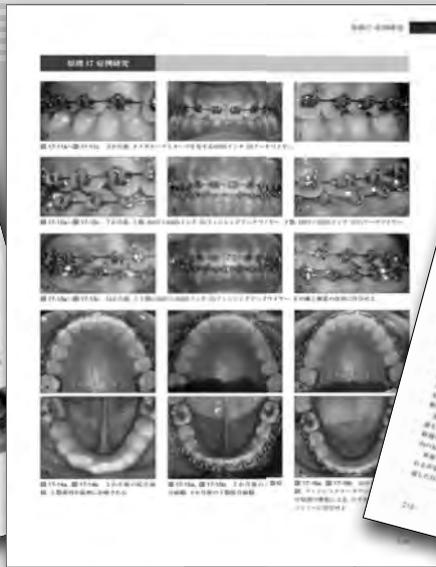
●安定性を高めるための治療目標の確立

●確実に顎整形的な改善を得るために
成長を利用する

●上下歯列を調和させるために
口腔内ゴムを使用する



●可能なら非拔牙治療を行う



●患者の協力を得ること



きりとり線

注文書

アレキサンダーの矯正臨床シリーズ 第1巻
アレキサンダーディシプリン 20の原則
モリタ商品コード:805515

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	

支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料をいただき、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。